

社協だより まんのう

2018
1月発行
VOL.46



いつまでも
イキイキ自分らしく
～第12回まんのう町社会福祉大会～

元気ふれあい
ほつと安心

地域で共に生きるまちづくり



この広報誌は赤い羽根共同募金の助成により作成しています。



民生委員制度創設100周年によせて



町内の福祉関係者が集い「第12回まんのう町社会福祉大会」が開催されました。

この大会は、誰もが住みなれた地域で、その人らしく安心して暮らせるまちづくりを目指し、毎年行っています。また、今年は、民生員制度創設100周年の節目にあたり、式典で、永年にわたり社会福祉の発展に尽力されている方々の表彰式が行われた後、民生委員制度創設100周年によせてメッセージが読み上げられました。

記念講演では、フリーアナウンサー ベジアナ 小谷あゆみ様を講師に迎え「いつまでもイキイキ自分らしく」と題して、自ら司会を務めるハートネットTV「介護百人一首」などの短歌を元に、介護する人、される人のふだん言えない感謝の気持ちや言いたいこと、家族への思いを読み解きながら、来場者とともに喜怒哀楽をぜんぶ短歌にして吐き出しましょう！と明るいパワーを頂きました。

最後に大会宣言が採択され、来場していただいた皆さんと地域福祉に取り組む決意を新たに致しました。

社協会長表彰者

(順不同)

社会福祉団体役員表彰

まんのう町社会福祉協議会
神野支部

地 藤 照 子 様

社会福祉団体職員表彰

社会福祉法人正友会
やすらぎ荘

盛 優 子 様

社会福祉法人正友会仲南荘

真 鍋 貴 司 様

社会福祉法人正友会仲南荘

栗 田 猛 様

まんのう町社会福祉協議会

木 村 留 美 様

社会福祉事業のボランティア表彰

平 田 初 代 様

大 谷 美 保 子 様

見守り声かけ活動集落表彰

平野自治会(満濃)

追上中組(仲南)

谷山内自治会(満濃)

まんのう町社会福祉協議会会長感謝状

まんのう町民生委員
児童委員協議会



大会宣言

少子高齢化や人口減少による核家族化の進行にともない、家庭や地域のあり方の変容、地域住民相互のつながりが希薄化する中、生活困窮者や社会的孤立、さらには雇用情勢の変化による経済的困窮など深刻な福祉課題や生活課題が顕在化しています。

このような状況の中、誰もが住みなれた地域で、その人らしく安心して暮らしていくためには、身近な人の抱える悩みに気づき、寄り添った支援を提供できる地域社会が強く求められています。

時あたかも、本年は民生委員制度創設100周年という節目にあたり、福祉関係者は行政や専門職、関係諸機関と一層の連携を深め「元氣ふれあい ほっと安心 地域とともに生きるまちづくり」に向けて、それぞれの立場で次の事項に取り組むことをここに宣言します。

○見守り、声かけにより、地域の絆を育みます。

○お互い様のつながりや支え合いにより、安心できる居場所づくりを進めます。

○与えられた命に感謝し、一人ひとりのところに寄り添い、ともに生きるまちづくりを推進します。

平成二十九年十二月九日

第十二回まんのう町社会福祉大会

受賞おめでとうございます

10月20日(金)に開催された香川県社会福祉大会において、長年地域福祉推進に努められた下記の方々が、それぞれ表彰を受けられました。

香川県社会福祉協議会会長表彰
(社会福祉事業奉仕団体)

むぎっこの会

(社協職員功勞表彰)

まんのう町社会福祉協議会 石川麻里子 様



香川県共同募金会会長表彰
(優良団体)

まんのう町社会福祉協議会吉野支部



サロンへようこそ 広袖ふれあいサロン

広袖ふれあいサロン（代表 香川薫子）は、毎月1回皆が歩いて行ける集会場でサロンを開催しています。

サロンにお伺いした12月14日は、お弁当を食べながら忘年会を行っていました。

春には集会場で花見、おでかけ、普段は茶話会で楽しく集っています。

サロン代表の香川様は、「皆が楽しんでくれる内容を皆で話し今後も続けて開催できればいい。」と、おっしゃっていました。

参加された皆様も月1回のサロンをととても楽しんでいるとの事です。

データー	
発足年	平成18年
会員数	12名
会場	広袖・山神集会場
開催回数	月1回



▲若さ・健康・家でもできる体操
健康運動指導士 竹原大介氏



▲健康についてカンタンストレッチ
香川県鍼灸師会 増田浩一氏



▲笑いヨガで心も身体もリラックス
中村淳子氏



▲食事改善について調理実習
正友会 管理栄養士 中須加倫子氏

平成29年度 介護予防教室

延べ81名の方が参加してくれました。
今年度も高齢者ができる限り介護状態に陥ることなく健康で生き生きとした生活が送れるよう介護予防教室を開催し大勢の方が参加してくれました。



▲難聴の話
山本耳鼻いんこう科
院長 山本眞実氏



▲お薬について
講師 DRUGHOUSE
幹薬局薬剤師 中山佳美氏



福祉サービス利用援助事業 (日常生活自立支援事業)

福祉サービスの利用手続きや生活費の管理が一人では難しい…日常生活の心配ごと、困りごとの相談を受けながら、福祉サービスを利用する手続きのお手伝いや、日常生活費の管理のお手伝いをします。

サービス内容

①福祉サービス利用援助

- ・福祉サービスについての情報提供や利用手続きのお手伝い
- ・利用している福祉サービスの苦情を解決するためのお手伝い
- ・福祉サービス利用料の支払いなど

②日常的金銭管理サービス

- ・公共料金などの支払いや年金などの受領の確認
- ・日常生活に必要な生活費の払戻など預貯金の出し入れ
- ・日常生活の金銭管理についてのお手伝い

③書類等預かりサービス

- ・預貯金通帳や年金証書など、無くしては困る大切な書類の預かり
※「書類等の預かりサービス」のみの利用はできません。

「利用できる方」

- ・高齢や障がいにより、日常生活上の判断に不安を感じている方が対象です。

「利用するには」

- ◎まんのう町社会福祉協議会 介護福祉課にご相談ください。(ご相談は無料です。相談内容等プライバシーは厳守いたします。)
- ・専門員が訪問して、ご本人と提供するサービス内容を話し合い、支援計画を立て、契約を結びます。

※契約行為が理解でき、ご本人の利用希望の意思が確認できること

この事業における契約行為とは、ご本人(利用者)と社会福祉協議会の間で福祉サービス利用援助契約を締結することをいいます。家族や代理の方との契約は結ぶことができません。(但し、成年後見人等と契約を結ぶことは可能です。)

また、福祉サービスを利用する際の手続きや申請、日常的な金銭管理等利用者の権利に深く関わった援助をするため、あくまでもご本人(利用者)の意思が確認できることが前提となります。

「利用料について」

- ・1回(1時間程度)の利用の場合 : 利用料金1,500円
- ・書類等の預かりサービスで金融機関の貸金庫等を利用する場合 : 貸金庫利用料の実費

登録ホームヘルパー募集中!!

応募資格

- ・介護福祉士、訪問介護員1級・2級
または看護師の資格をお持ちの方
- ・ヘルパー業務の経験のある方
- ・年齢60才未満の方

業務内容

- ・身体介護 ・生活援助
- 詳細は面談にてご説明します。
- まずはお電話にてお問い合わせ下さい。
- 連絡先: TEL 77-2997 (介護福祉課)



ボランティア 協力校コーナー

気づく・感じる・学ぶ

まんのう町立琴南小学校 児童・生徒の福祉教育

琴南小学校の5・6年生は、地域の介護老人福祉施設「やすらぎ荘」を定期的に訪問し、子どもたちが企画したゲームを一緒に行ったり子どもたちの特技を披露したりしています。訪問しての感想を紹介します。

やすらぎ荘を訪問し、いっしょにトランプの神経衰弱をしました。トランプに手がとどかないお年寄りのために、トランプをめくってあげました。交流はとても楽しかったです。 6年 橋本 嵩良

「借り人競争」のゲームをしたときに、わたしのペアになったおばあさんは、お話を聞くと大正生まれでした。80代くらいの年令に見えたので、96才だと知った時には、とてもびっくりしました。 5年 川岡 聖奈



ふくしのなかま

地域の福祉関係者が協力して開催されている「まんのう健康・福祉まつり」についてご紹介します。

●まんのう健康・福祉まつり

「元気 ふれあい ほっと安心 地域でともに生きるまちづくり」の実現を目指し、平成 18 年度から毎年開催しています。

地域の福祉関係者や団体が協力して、子どもからお年寄りまで楽しめる、健康や福祉に関する情報やふれあい・体験のできる場を提供するとともに、関係者の連携と協働活動促進の場にもなっています。



第12回まんのう健康・福祉まつり

平成30年3月17日(土)開催予定です。詳しくは、後日チラシ等でご案内いたします。
大勢の皆様のご来場をお待ちしています。

平成 29 年度

まんのう町見守り・声かけ・ほっと安心事業 ～ 研 修 会 ～

11 月 27 日 各地区民生委員児童委員さん、見守り声かけほっと安心事業に取り組んでいる集落代表者の方 **43 名参加!**

講 師 四国学院大学 社会福祉学部准教授 **羅 佳 先生**

テーマ 「地域におけるネットワークづくり～見守り・声かけ活動を通じて～」と題して、

だれもが住み慣れた地域で、安心して暮らし続けられるよう、住民が主体となって取り組む地域福祉を今一度考える機会となりました。



つどいの み3ば ひまわり通信

ひまわりデータ (12月末)

「ひまわり」登録数	66組
一時預かり登録者数	1組
利用者数	保護者延べ 956人
	子ども延べ 1,053人
職員・ボランティア等延べ	708人

町立図書館見学



子育て支援コーナーで
大型絵本の読み聞かせ!



利用カードや
図書館通帳も
つくったよ!!



みんなことしたよ!



ハロウィン仮装
10月25日(水)・30日(月)



手作りおやつ



作品づくり
くるくる描いて



みんなでワイ!



手作りおもちゃで!!



応急処置や
AEDの使い方を
教わりました



音楽療法士さんと
楽しいリズム遊び



サンタさんから
プレゼント!!
「ありがとう!」



11月29日(水) 消防車がやってくる!



12月11日(月) クリスマス会



12月6日(水) くるくるリサイクル

善意の寄付

皆様からの善意のご寄附は地域福祉に有効活用させていただいております。本誌をもって改めて厚くお礼申し上げます。

平成29年10月1日から平成29年12月31日分



イラスト 山本恭子さん

個人

中通 大上 岩雄
造田 米田 良太
真野 吉田 俊文

買田 石川 裕之
買田 香川 勝代

団体

一般社団法人 仲善教育会

寄附金の税額控除について

本会への寄附金は所得税及び住民税の控除対象になっています。
寄附金控除の適用を受けるには、寄附の際に交付した領収書を添付して確定申告を行って下さい。

お知らせ

結婚を応援します

結婚に関心はあるが出会いや縁に恵まれず、結婚出来ないでお悩みの皆様方に婚活クラブより会員登録のご案内いたします。この素敵な町「まんのう」で結婚しましょう。出会いはきっと近くにあります。勇気を出して第一歩を踏み出しましょう。登録条件は20歳以上の独身男女とその家族です。但し男性はまんのう町在住に限りです。会員登録を希望される方は ☎ 89-2281 までお電話ください。私達が優しくサポート致します。皆様方のご登録を心からお待ちしております。

まんのうで「婚活」



全力でお相手を探します

まんのう町老人クラブ連合会 仲南支部
出会いサポートクラブ



事務局 〒769-0314 香川県仲多度郡まんのう町帆山744-23
TEL 0877-89-2281 FAX 0877-57-6121
ショートメール 090-8287-4621